



手話サークル会長
石和 晴江さん・50歳
箱田町

目で見る言葉にあふれる魅力

手話サークル「あさひの会」が所属する「前橋手話サークル連絡会」は市内6つの手話サークルで成り立ち、両団体の会長を兼務している。

「地域に手話サークルがあると聞き、娘と一緒に手話を学びたいと思い、サークルに参加しました」

あさひの会は、ろう者と一緒に毎週活動している。

「手話を学ぶだけでなく、全員でサークル運営に関わるよう、企画部などの部があり、学校みたいですが楽しく活動しています。私にとってあさひの会は、居心地の良い場所です」サークル活動を心から楽しむ石和さん。手話を通じて気付かされたことがあるという。

「ろう者と接して、顔をしっかりと合わせて会話をするなど、コミュニケーションの在り方をあらためて考えさせられました。そして、手話は気持ちを素直に伝えられる、音声にはない魅力が多くある言語だと気付かされました」

本市で手話言語条例が制定されたこともあり、期待することがたくさんある。

「今後は、子どもの頃から自然に手話を学べる社会をみんなと一緒につくっていきたいです。少しでも興味がある人は、手話サークルにぜひ参加してください」と石和さん。手話の魅力が広く伝わっていきよう。



白銀の赤城山を満喫

2月6日に赤城大沼などで赤城山雪まつりを開催。ワカサギ釣り体験や雪上宝探しなどが行われました。また、協賛イベントとして初開催された前橋ホワイトフェスティバルでは、犬ぞりレースなどを実施。訪れた人たちは、白銀の大自然の中で楽しいひとときを過ごしました。



赤城の恵

ブランド



vol. 32



朝採り卵のオールドプリン

空の風が吹く赤城山麓の前橋で、生産者が妥協を許さず、手間を惜しまず作った赤城の恵ブランドの認証品。今回は「朝採り卵のオールドプリン・朝採り卵のちよたまぷりん」を紹介いたします。

■新鮮な卵を使って

後閑養鶏園では、栄養満点の自家製の餌を使用し、約1万羽の純国産鶏を飼育しています。こだわり卵「千代の厳選卵」や、その卵を使ったプリンなどの加工品の製造販売もしています。

■味の違いを楽しめる

カスタードプリンは、昔ながらのカラメルのがさが特徴。やさしい味わいで、卵の味と牛乳のハーモニを楽しめる

■自慢の味を多くの人に

カスタードプリンとちよたまぷりんは、それぞれ税込み200円と350円。粕川町膳の自社直売所のほか、JAファーマーズ朝日町店、各種イベントなどで販売しています。

■健康・栄養

材料の卵と牛乳は、良質なタンパク質とカルシウムを豊富に含み、手軽に栄養補給ができます。また、卵黄に含まれるリン脂質は脳の老化防止効果があるといわれています。

■生産者からのメッセージ

こだわりの卵を使い、一つ一つ丁寧に愛情込めて作っています。卵の味を最大限に生かしているのが、多くの人に味わってほしいです。

問い合わせは
後閑養鶏園 ☎027-2605-4125



市民の芸術文化の花が咲く

1月28日から3月1日まで、前橋市民展を開催しました。50回目の記念となる今回は会場をアーツ前橋とし、美術、写真、書道の3部門で1,219点の出品が。多彩な作品が展示された会場では、出品者同士やその家族、さらには来場者との交流が進みました。



ありがとう一本けやき

敷島小のひともと一本けやきが腐朽のため伐採されることを受け、2月12日にお別れ会を行いました。約90年間、校庭で子どもたちを見守ってきたこのケヤキ。卒業生や児童の手形で作ったけやきメモリアルツリーや歌、作文などで、感謝の気持ちを伝えました。